玉里団地福祉館だより

～地域の皆さんと共に～

第５６号
令和５年７月発行
鹿児島市玉里団地福祉館
玉里団地１－７９－５０
Tel/Fax：２２９－４８４９

管理運営：指定管理者　鹿児島市社会福祉協議会

福祉館からのお知らせ

１．利用できる団体

① 福祉活動を行う団体

・町内会、校区社協、民児協、高齢者クラブ、ボランティアグループなど

② 趣味・教養活動等で利用する団体（２人以上の団体）

・利用方法　利用したい日の前月の初日から受け付けます。

・抽選申込　利用したい日の前々月の初日から抽選申込ができます。

・利用時間　午前９時から午後９時まで

・休館日　毎月第２月曜日及び年末年始（12 月 29 日から１月３日まで）

・使用料　無料　※詳しくは福祉館にお問い合わせください。

２．ボランティア活動の支援・・・ボランティア活動に取り組みたい方やボランティアを求める方に、ボランティアセンターと連携して情報提供に取り組みます。

３．福祉の相談窓口・・・福祉に関する相談に応じ、説明や助言を行うと共に専門機関や行政機関、民生委員・児童委員への取次ぎを行うほか、情報提供を行います。

４．その他

① 福祉館では、福祉の増進に資することを目的として、**車椅子１台**を無償で貸し出しを行っています。

貸出期間は１か月を限度としています。

詳しくは、福祉館にお問い合わせください。

② 一般家庭向けに**克灰袋**を原則一世帯**１０枚まで**配布しています。

③ 家庭の**ごみ出しカレンダー、ガイドブック**も準備しております。

④ 当福祉館では、水曜日の午前１０時から午後２時までの時間に、自由に誰でも参加できる「ご近所サロン」が開かれています。皆様のご参加をお待ちしております。

認知症講座

６月２５日(日)１０時から、坂元校区社会福祉協議会主催の「認知症の理解と交流会」が当館にて開催され、５０名を超える参加がありました。まず、家族が認知症になられた方による講話があり、認知症の方をよく観察し、相手の気持ちに立って考え行動することで、互いにストレスを溜めず前向きになれるとのお話しがありました。次に、作業療法士の鳥居冬通さんによる、認知症予防についての講話がありました。予防には「適度な運動」と「脳の活性化」を継続的に行うことが有効であり、集中力・記憶力・計画力を刺激する方法などを教えていただきました。参加者の皆さんも一緒に手足を動かしながら、楽しく学んでおられました。最後に市東部保健センターの平田あさみ保健師さんから、本日の講話のまとめと、よかよか体操発表会のご案内があり、大変有意義な交流会となりました。

熱中症対策

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさなどの様々な症状を起こす病気です。

① **飲み物を持ち歩こう**・・こまめな水分補給、塩分も一緒に補給、のどが渇く前に飲む。

② **休息をとろう**・・自分の体調を知ろう、軽く汗をかく習慣づくり、涼しい場所で休息。

③ **栄養を取ろう**・・朝食を抜かない、夏バテを甘く見ない。

④ **声をかけあおう**・・家族、同僚、友人、近隣を気づかい、相互に声をかけあう。

坂元校区社会福祉協議会

５月１４日(日)10 時から、坂元校区コミュニティ協議会の令和５年度総会が、坂元小学校体育館で行われました。

北森孝男会長の挨拶に続き、園田穂積事務局長より、「第２期まちづくりプラン」について内容説明があり、参加者全員で確認されました。その後、議事に入り、４年度事業報告・収支決算報告、５年度事業計画案・収支予算案の審議がなされ、すべて承認されました。

最後に５年度の新役員の紹介がなされました。

新役員の皆様、１年間よろしくお願いいたします。

スローガン
「笑顔とあいさつ　未来に拓く坂元」

館　長

瀬戸口良二

６月１日付で当館の館長に就任いたしました。利用者の皆様との出会いを大切にしながら、明るく元気な施設運営に努めたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

春の福祉館の花たち

玉里団地春祭り

４月１６日(日)、魂里団志(玉里団地青年団)主催の、第１１回玉里団地春祭りが晴天の下、玉里団地第六公園で３年ぶりに盛大に開催されました。　開演１０時には団地内の多くの家族連れが来園し、子供たちは友達同士で買い物を楽しんで語らっていました。当日は音楽ライブや空手道の演武、そして紙芝居＆歌が披露されました。　午後２時にはお楽しみ抽選会も催され、賞品が当たるたびに、大きな歓声が聞こえ、春の一日を満喫されていました。